

第85回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年8月25日（水） 9：15～9：50	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、宮奈地域安全課長、廣田広報課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長			
付議事項	1 感染防止対策について 2 新型コロナウイルスワクチン接種について 3 各部連絡事項			
資料	・新型コロナウイルス感染症予防施策について（案）			
<p>（進行：福祉保健部長）</p> <p>（市長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の累計感染者は1,816名、現時点で療養中の方は346名となっており、極めて深刻な状況にあり、引き続き取り組みを強化していく必要がある。 ・ワクチン接種について、小金井市はワクチン確保の目途が立っている状況。啓発活動や接種率の向上につながる取り組みが重要。 ・ワクチン接種については、一般枠（12歳～64歳）で6割の方が1回目接種を終えており、2回目接種34%の方が接種を完了している状況。 ・宮地楽器ホールにおける集団接種を9月22日から10月31日まで予定している。5250名に2回打てる体制を組む予定。駅南口に周知のための懸垂幕を設置する等、目に見える形で接種率の向上につなげる取り組みをする予定。また、宮地楽器ホールの接種が始まる前に未接種者に対して勧奨通知を送付したいと思っている。 ・年代別接種率について、広報秘書課で取りまとめて週一回情報を公表していく。 ・庁内対策としても、引き続き健康管理、感染症対策、速やかな情報共有を心掛けてほしい。 <p>1 感染防止対策について</p> <p>（新型コロナウイルス感染症担当課長）</p> <p>資料：「新型コロナウイルス感染症予防施策について（案）」について説明</p> <p>実効性のある施策を実施するにあたり、保健衛生部門に限らず、全庁的にお知恵をお借りしたい。</p> <p>（市長）</p> <p>ぜひ各部多角的に検討してほしい。</p> <p>ワクチン接種について、直近の年代別の接種率は？</p>				

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

65歳以上は90%以上。60代になると80%を割っている。それ以下になると年代が下がるにつれて接種率も下がっていくというデータ出ている。

(総務部長)

都が進めているアプリに接種記録を入力するとクーポンが発行されるキャンペーンについて、詳細は把握しているか？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

都議会で議決がされれば詳細が出てくると思うが、電子マネーにポイントを付与する事業と聞いている。市町村が間に入るようなものではないと認識している。

(総務部長)

こういった形で展開されるかにもよるが、若年層の接種率向上に向けて有効に活用できる可能性があるのでは。唯一予算も伴う具体的な施策として認識している。

(福祉保健部長)

小金井市は全国に比べて接種が早いため、国や都の施策を待つ段階というよりかは、独自に接種率を向上するための動きが必要。

2 新型コロナウイルスワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

保健センターでのファイザー製ワクチンの接種、大規模接種会場でのモデルナ製ワクチンの接種を進めている。キャンセル待ちに関して、市関連委託業者の協力も仰ぎながら対応していく。本日及び明日の接種において、予約に空きがある状態。予約なしでも接種できるように対応していく。

9月22日からの宮地楽器ホールでのワクチン接種について、9月8日にリハーサルする予定で調整している。接種の時間について、水・木は16時から20時まで、金は18時半から20時まで、土は14時から18時まで、日は8時45分から11時30分までを予定している。これは予約が入りやすい時間帯や、いままでのニーズの中で応えられなかった時間帯に開設することで、いままで接種できなかった方に対応しようとするもの。

また、医師会との連絡会の中で、在宅療養者に対する市の施策として、日用品等の支援物資を届けていることや、保険年金課で行っている健康ポイント制度を利用してワクチン接種に繋げるような取り組み等を模索している旨を共有した。

(教育長)

学校が始まった後の感染防止について、引き続き協力をお願いしたい。

3 各部連絡事項

(市長)

ワクチンの啓発動画を第2庁舎で放映している。市民からの反響もあるのでこの場で共有しておきたい。

(福祉保健部長)

若年層のワクチンに対する意識付けのため、啓発動画に関しては公共施設に限らず広めたいと思う。

また、引き続き職員の感染対策に努めていただきたい。

(以上)